

59チームの組み合わせを定めた抽選会。26日、青森市内



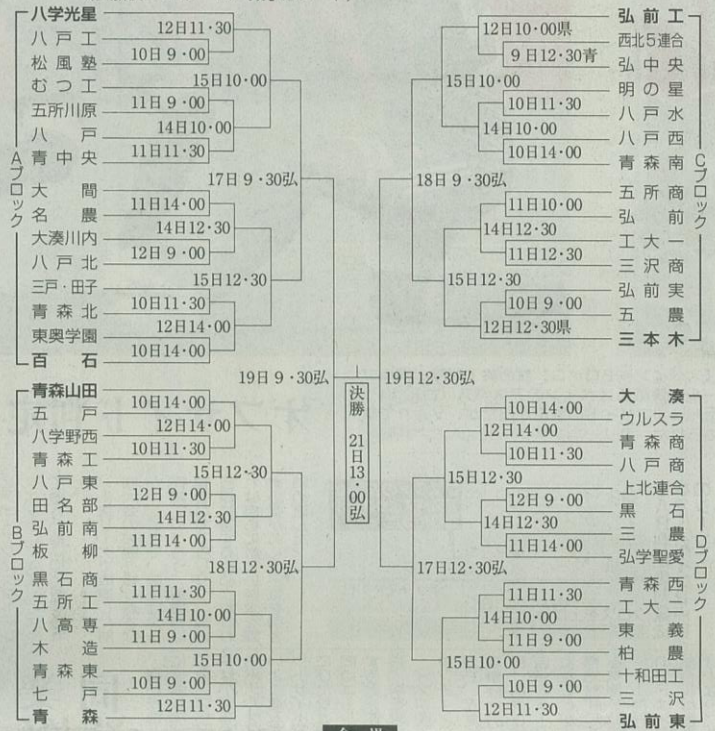
全国高校野球青森大会組み合わせ

7月9日に開幕する、第100回全国高校野球選手権記念青森大会の組み合わせ抽選会が26日、青森市の県総合社会教育センターで行われ、出場59チームの対戦相手が決した。春季県大会を制し、2年ぶりの甲子園を目指す八学光星は、八戸工 松風塾の勝者を迎え撃つ。2年連続の甲子園出場を狙う青森田は、五戸と対戦する。選手層は、八戸の根岸大滋主将が務める。（金澤千優希、五十嵐美咲）

59チーム 甲子園目指す

第100回全国高校野球選手権青森大会組み合わせ

(参加校=59チーム 太字はシード)



会場 Aブロック：八戸市長根 Bブロック：青森市営（青） Cブロック：弘前市はるか夢（弘） Dブロック：六戸町メイブル ※12日のCブロックの試合は、青森県営（県）で行う。 ※「西北5連合」は鯉ヶ沢、木造深浦、金木、鶴田、浪岡、「上北連合」は野辺地、六戸、六ヶ所

来月9日 熱戦開幕

Aブロックは、光星のほかに大間、八戸北は太田、八戸地区のチームが集中し、春の強豪の百石連合は青森北と、むつは東奥学園と初戦で激突。八戸は青中央、名農

は大間と、八戸北は太田、八戸地区のチームが集中し、春の強豪の百石連合は青森北と、むつは東奥学園と初戦で激突。八戸は青中央、名農

カチンカチンと、八戸北は太田、八戸地区のチームが集中し、春の強豪の百石連合は青森北と、むつは東奥学園と初戦で激突。八戸は青中央、名農

カチンカチンと、八戸北は太田、八戸地区のチームが集中し、春の強豪の百石連合は青森北と、むつは東奥学園と初戦で激突。八戸は青中央、名農

光星、工大一 Vへ気合十分

○春季県大会、同東北大会4強と波に乗り八学光星の組み合わせが決まり、長南主将はいよいよ始まるという気持で、自分たちの野球をしたいと士気を高めた。

春季県大会では、青森山田、弘前東ら強豪と大差をつけて勝利したが、長南は春は春で別物、チャレンジャー精神で頑張りたいと意気込みを語った。

工大一も、ノシードから頂点を目指す。初戦で三沢商とぶつかるが、高山大輔主将は「焦らず長打で勝負し、優勝目指して頑張りたい」と力を込めた。

球場で実施。始球式は三沢高OBで、野球解説者の太田幸司さんが務める。